



teamHINATA ハピネスFestival with 障害福祉課

5月21日（日）大船中学校
11月26日（日）御成小学校



ハピネスFestivalとは…

- ・「今」支援を必要としている団体や地域の方たちへのサポート
- ・よりインクルーシブな社会を目指し、ハンデのあるなしに関わらず誰でも参加できるイベント

5月21日（日）大船中学校 晴れ

- 来場者 約1500人
- パフォーマー 17団体（うちハンデパフォーマー 4）
- マルシェ 50団体（うち福祉事業所 市内4, 市外2）
- キッチンカー 5団体
- こども縁日
- 救命レクチャーブース
- 車いすアメリカンフットボール体験
- ボッチャ体験
- 現役ラグビー選手との交流会





5月21日 振り返り

- 鎌倉市内で多くのイベントが開催されていた
→目標の来場者数を大幅に超えた
- 屋外のスペースを使用できた
→密になることなく、うまく分散されていた
- 就労支援事業所等と一般の方の交流や、ハンデパフォーマーとの交流が持てた
→もっと多くの就労支援事業所等に参加してもらいたい
- 車いすアメリカンフットボール体験やボッチャ体験、ポップコーン販売体験、救命レクチャーなど、他のイベントでは経験できないことができた
- ハンデがある方や車いすユーザーの方も多くみられ、ワークショップも体験することができた

11月26日（日） 御成小学校 雨

- 来場者 約1000人
- パフォーマー 15団体（うちハンデパフォーマー 6）
- マルシェ 37団体（うち福祉事業所 市内5, 市外10）
- キッチンカー 7団体
- こども縁日
- 福祉用具展示、体験
- おもちゃ病院
- ペタンク体験
- ラグビー体験





11月26日 振り返り

- 雨だったが予想以上の来場者数だった
- 5月21日よりスペースが狭かったが、一体感があった
- 5月21日より就労支援事業所等の出店が多くみられた
→ 6団体（市内4，市外2）から15団体（市内5，市外10）
- 5月21日よりハンデパフォーマーの方が多く出演してくれた
→ 4団体から6団体
- 車いすユーザーが多かった
- ペタンク体験やラグビー体験、福祉用具の展示体験は、他のイベントでは、一度に体験できないことだったので、大反響だった

★就労支援事業所等の活動や製品の紹介ブースを設けられれば、
なお良かった

【出演者、出店者、来場者の声】

- 次回のハピネスFestivalも出演したい、出店したい
- 様々なジャンルのお店やワークショップがあり、とても充実していたのでまた遊びにきたい
- 多くの方にパフォーマンスを見てもらえてうれしかった
- ハンデがある子どもたちのダンスは心を打つものがあった
- イベントに参加することで、福祉活動に繋がるのがよい
- イベントにハンデがあるゲストの来場が多く、交流を持つことができた
- ハンデのあるなし関わらず、ステージが盛り上がっていた

障害福祉課との協働事業

【良かったこと】

- 小学校、中学校での開催
- 鎌倉市立小中学校等へのチラシの配布
- 鎌倉市内の就労支援事業所等の紹介、出店
- 保健所、消防等への連絡の円滑さ

【反省点】

- 学校、障害福祉課、teamHINATAの3者間の情報連携不足

これからの活動に向けて

- ハピネスFestivalの継続
- 今回のイベントを通してつながった輪を強化し、さらに広げていきたい
- イベントに関して、参加団体や就労支援事業所等が偏ることなく、いつも同じメンバーにならないように、新規の方にも参加してもらいたい

